

こども「エコ活。」大作戦！2017 結果報告

## 27,277 人の市内小学生が環境行動に取り組みました！

市内企業 56 社・1 団体が応援し、120 万円が国内外の環境保全活動に寄付されました

市内小学生（4、5 年生）が、夏休み中に「エコライフ・チェックシート」を使って、様々な環境行動に取り組む「こども『エコ活。』大作戦！2017」にチャレンジしました。

今年度は、市内公立小学校 341 校のうち、245 校の児童 27,277 人が参加しました。

本日（11 月 20 日）、参加校を代表して、南区の藤の木小学校で感謝状の贈呈式を行いました。

また、横浜市環境保全協議会及び横浜商工会議所の会員企業の 56 社・1 団体の皆様から、児童の取組を応援いただき、計 120 万円をご協賛いただきました。

協賛金は、国連の食糧支援機関「国連 WFP」が行っているフィリピン・ミンダナオ島での植樹活動と、公益財団法人オイスカによる宮城県の海岸林再生プロジェクトに寄付されました。



### ■こどもたちが取り組んだチャレンジ

今年度は「食べ物と環境のつながり」をテーマに、「横浜産の野菜・果物などを食べる」「水筒を使う」など、省エネ、生物多様性、3R、地産地消など7つの環境行動にチャレンジしました。

よく取り組んでいたチャレンジは、

「ジャロの開け閉めをこまめにしよう」 1.69 点

「すいとう（マイボトル）を使おう」 1.63 点

「冷蔵庫のとびらを開ける時間をできるだけへらそう」 1.57 点 でした。

※チャレンジごとの平均点（2点満点）

【感謝状贈呈式】 平成 29 年 11 月 20 日（月）、代表校で感謝状の贈呈式を行いました！



南区の藤の木小学校の全校朝礼で、国連 WFP 協会及び横浜市から感謝状を贈呈しました。

国連 WFP 協会の鈴木邦夫 事務局長からは、「みなさんの素晴らしい夏休みの活動に感謝いたします。」と感謝の言葉が述べられ、児童代表に感謝状が手渡されました。

その後、横浜市環境創造局政策課の小川久美子課長からも感謝状が手渡され、児童代表からは「これからも環境について考えていきます。」と挨拶がありました。

※全参加校に感謝状と結果報告ポスターを送付します。

■協賛金により支援する内容

フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動  
(国連の食糧支援機関「国連WFP」)

フィリピン南部に位置するミンダナオ島では様々な自然災害が頻発しており、その多くは違法な伐採や、排水不良などの人為的な問題により悪化しています。ミンダナオ島の環境保全のため、植樹活動などを支援します。

(写真提供：WFP/Fahima Abdulaziz)



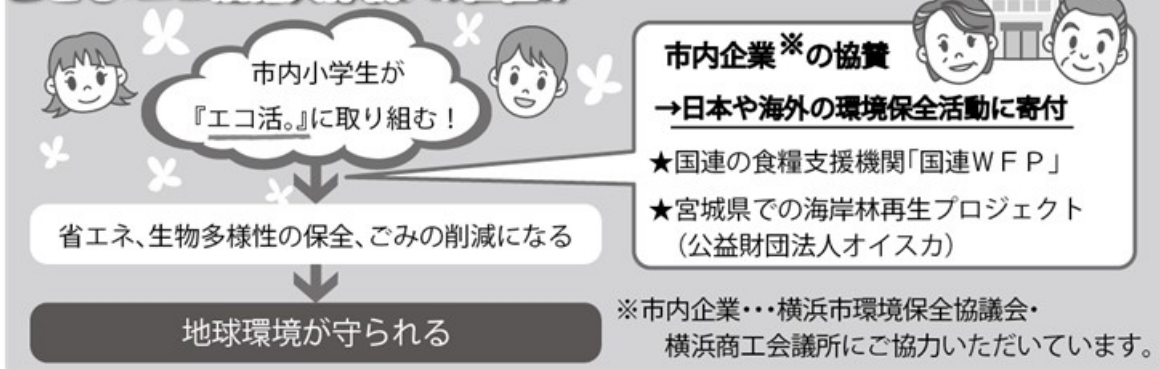
宮城県での海岸林再生プロジェクト  
(公益財団法人オイスカ)

東日本大震災により被害を受けた宮城県の海岸林再生を支援します。海岸林の再生は、市民生活はもちろん農業の復興に不可欠です。2033年までに100haの育林、11,000人の雇用を目指し、取組が進められています。

(写真提供：公益財団法人オイスカ)



子ども『エコ活。』大作戦!の仕組み



子ども「エコ活。」大作戦!の詳細や実績については、ホームページに掲載しています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/ondan/kids/>

◆今年度の取組結果について、「環境未来都市・環境絵日記展 2017」でパネル展示を行います。

日時：平成29年12月10日(日) 11時~16時

会場：横浜港大さん橋国際客船ターミナル 大さん橋ホール

ぜひご来場ください!

お問合せ先

(子ども「エコ活。」大作戦!について)

環境創造局政策課環境プロモーション担当課長 小川 久美子 Tel 045-671-3830

(協賛金、宮城県海岸林再生プロジェクトについて)

横浜市環境保全協議会 事務局 神崎 雄介 Tel 045-671-7470

(フィリピン・ミンダナオ島での植樹活動について)

国連WFP協会 事業部 井戸 みゆき Tel 045-221-2515

※感謝状贈呈の写真データが必要な場合は、環境創造局政策課 [ks-tayou@city.yokohama.jp](mailto:ks-tayou@city.yokohama.jp) にメールをいただければ、ご返信にてデータをお送りします。(メール送信後、上記お問合せ先にお電話ください。)